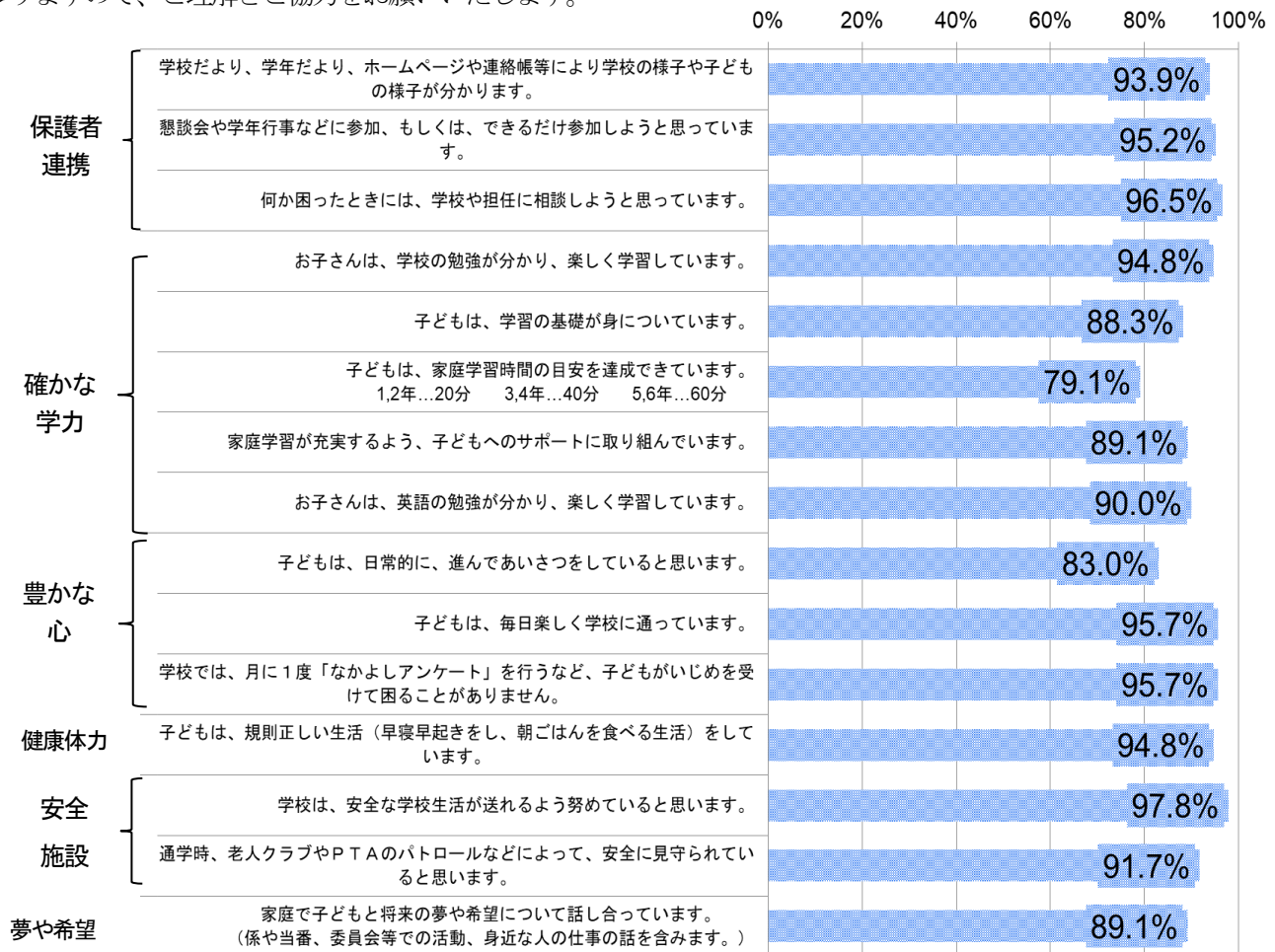




令和5年度 第1回学校評価の結果と今後の取組

南小の教育活動について、今年度は Google フォームにてアンケートをお願いしたところ、例年以上に多くの保護者の方々からご協力をいただきました。ありがとうございます。アンケート結果と今後の取組についてお知らせいたします。下のグラフの数値は、「ア そう思う」「イ どちらかというと思う」の合計を%で表したものです。この合計がより高くなることを目指して日々の教育活動に取り組んでいます。なお、何名かの方々からご意見をいただきました。改善できるものは検討し、今後に役立てていきたいと思ひます。

今回の結果を生かすとともに、以下に示しました「結果及び今後の取組」を踏まえ、これからの教育活動を展開して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



【結果及び今後の取組について】

15項目中、昨年度より上がっているものが10項目ありました。中でも、「お子さんは、学校の勉強が分かり、楽しく学習しています。」や「学校では、月に1度『なかよしアンケート』を行うなど、子どもがいじめを受けて困ることがありません。」、「子どもは、規則正しい生活（早寝早起きをし、朝ごはんを食べる生活）をしています。」、その他「安全面」に関する項目等が大きく伸びています。日頃より保護者のみなさまに、学校の教育活動へのご理解とご協力をいただいているおかげです。

一方で「家庭学習」に関する項目等が少し下がりました。学校でも宿題の出し方を工夫する等、家庭学習への取組が改善するよう努めてまいりますので、引き続きお子さんのサポートをお願いします。

1学期は、5月の連休明けから新型コロナウイルス感染症が5類移行となり、感染症対策を継続しつつも少しずつコロナ以前に行っていた行事や活動を再開してきたことで、これまで以上に充実した子どもたちのよい表情が見られるようになりました。感染症がなくなったわけではないため、油断はできない状況ですが、2学期以降も、確かな学力と豊かな心をもった子どもたちの育成に努めるとともに、笑顔と思ひやりがあふれ、一人一人が生き生きと学校生活を送ることができるよう取り組んでいきたいと考えています。そのためにも、学校・家庭・地域が連携・協働した「共育」を推進していきますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。